

なるほど! わかった!

2024年度

戸田市のおさいふ

おさいふの
中身を
一緒に見てみよう!



戸田市の財政案内人
おさいふくん



おさいふの 中身を見てみよう

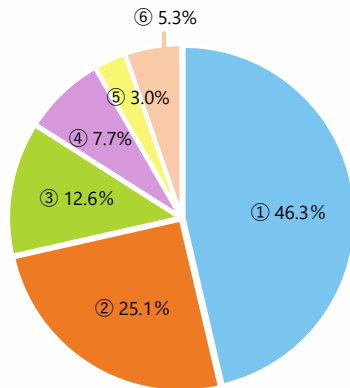


みなさんのご家庭でも家計という「おさいふ」があり、お給料などの「収入」のなかで計画的に支出をして生活してますよね。
戸田市の「おさいふ」でも同じように、市税などの「収入（歳入）」のなかで様々な「支出（歳出）」をして、市民生活が滞りなくまわるよう、計画的にやりくりしています。
2023年度の「収入」と「支出」を詳しく見てみましょう。



(2023年度 普通会計決算)

戸田市の歳入(収入)

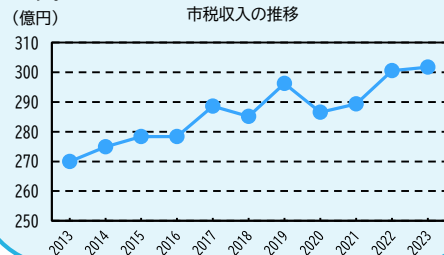


① 市税	301億8千万円
② 国・県支出金	163億6千万円
③ 使用料・手数料・交付金など	81億8千万円
④ 繰越金	49億9千万円
⑤ 市債	19億6千万円
⑥ 基金などからの繰入金	34億5千万円

市税は最も重要な財源

市税は、市の収入の46%を占めており、市の発展のために欠かすことのできない最も重要な財源となっています。

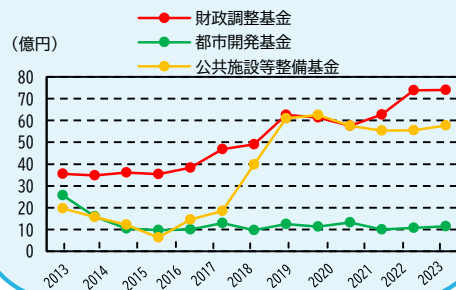
納付された市税は福祉や教育、健康づくり、子育て、環境、防災などの事業や公園・道路などの社会資本の整備に使われ、皆さんの日々の生活を支えています。



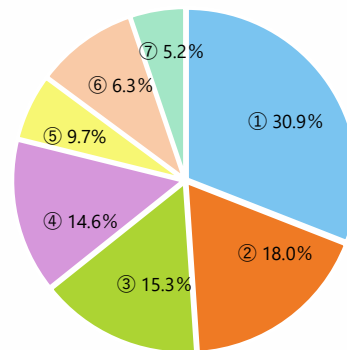
安定して事業を行うために 基金(貯金)を活用

家計でも貯金があるように、市にも貯金に相当する「基金」というものがあります。

基金があることによって継続的に事業を進めていくことができるほか、突発的な支出や経済状況の悪化等にも対応することができます。



戸田市の歳出(支出)

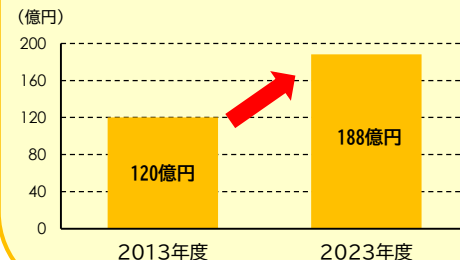


① 扶助費	188億0千万円
② 物件費	109億3千万円
③ 繰出金・補助費など	93億1千万円
④ 人件費	88億6千万円
⑤ 投資的経費	58億7千万円
⑥ 積立金・貸付金	38億2千万円
⑦ 公債費(借金を返済するお金)	31億6千万円

扶助費は私たちの生活を 支える基礎

扶助費とは、社会保障の一環として、育児、高齢者、障がいのある人、生活困窮者を福祉の面から支えるお金です。

近年、扶助費は増加傾向にあり、戸田市では、10年間で約68億円も増加しています。

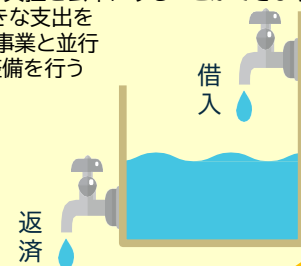


市債(借入金)の活用と 公債費(返済金)

家計でも住宅や車など大きな買い物をするときは、ローンを組んで買う場合があるように、市が大きな施設を建設するときなどは、「市債」という借金をしてお金を工面しています。

市債を利用し、分割払いとすることで、現在の市民と未来の住民との負担を公平にすることができます。

また、一度に大きな支出をしないので、他の事業と並行して公共施設の整備を行うことができます。



おさいふのやりくりは上手にできているの？

戸田市は、おさいふのやりくりが上手にできているのでしょうか。ここでは、「健全化判断比率」と「プライマリーバランス」という指標で、財政状況を見てみましょう。

健全化判断比率

健全化判断比率とは、地方公共団体の財政状況を客観的に表し、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するものとして定められた、以下の4つの指標のことを言います。

赤字額が増えたり、財政状況が厳しくなってきたことを表す「早期健全化基準」や「財政再生基準」を超えてしまうと、財政運営を大きく見直さなければなりません。

実質赤字比率

黒字

※早期健全化基準 11.71%
(財政規模による)

一般会計等に生じている赤字の大きさを財政規模に対する割合で表したものです。

連結実質赤字比率

黒字

※早期健全化基準 16.71%
(財政規模による)

水道などの公営企業も含めた、全ての会計を合計した赤字の大きさを財政規模に対する割合で表したものです。

実質公債費比率

8.2%

※早期健全化基準 25%

一般会計等の借入金の返済額の大きさを財政規模に対する割合で表したものです。

将来負担比率

18.1%

※早期健全化基準 市町村350%

市債や数年間にわたる契約により約束された支払、土地開発公社の債務保証など、将来支払わなければならない負債を財政規模に対する割合で表したものです。

本市は、4つの指標すべてが「健全段階」です。



プライマリーバランス（基礎的財政収支）

プライマリーバランスとは、市債（借金による収入）と公債費（借金の元金や利子を返済する支出）を除いた収支のことです。

黒字の場合は、公債費以外の歳出を市債以外の歳入でまかなっていることになり、健全な状態といえます。

一方、赤字の場合は、公債費以外の歳出について市債を発行しなければまかなえず、将来世代に負担を先送りしている状態といえます。

2023年度普通会計決算

歳入総額651億2千万円 - 市債 19億6千万円 = 631億6千万円 …A
歳出総額607億5千万円 - 公債費31億6千万円 = 575億9千万円 …B

A - B = **55億7千万円**

本市のプライマリーバランスは、「黒字」です。



保育園

市の負担 約31.7億円

市民一人あたり 22,341円



保育が必要な子どもたちが保育園へ通うことができるよう、保育施設や体制の整備を行っています。

保育園の運営費は、保護者が支払う保育料のほか、国、県及び市による補助が行われています。

なお、戸田市には、公立保育園と民間保育園、小規模保育施設など、併せて57の認可保育施設があります。

小・中学校施設整備

市の負担 約26.2億円

市民一人あたり 18,447円



学級数の増加対策、施設の安全性の向上、長寿命化を図るため小・中学校の改築等を行っています。

また、児童生徒の学習意欲・理解力の向上や授業効率のアップを目指すため、小・中学校の全ての教室に電子黒板機能付きプロジェクタとホワイトボードを導入しました。

図書館

市の負担 約4.5億円

市民一人あたり 3,142円



図書館には、中央図書館、上戸田分館、下戸田・美笹支所・下戸田南の3分室及び戸田公園駅前配本所の6カ所のサービス拠点があります。

一般書や児童書など約40万冊の蔵書があり、子どもから大人まで市民の学びの場となっています。

防災

市の負担 約1.2億円

市民一人あたり 842円



災害時に正確で機動的な応急対策活動が展開できるよう、防災行政無線や災害用発電機の整備、防災備蓄倉庫の非常用食料をはじめとする備蓄品類の整備、充実を行っています。

また、実践的な防災訓練の実施に加え、「中学生」を対象とする防災士資格取得支援補助金を創設するなど、地域防災力の向上を図っています。

2023
年度

どんなことに
いくら
かかったのかな



市の負担

2023年度決算のうち、
一般財源負担額

(※国県補助金や使用料、分担金などを除いた純粋な市の負担)

市民1人あたり

141,988人で計算

(2024年3月31日現在の人口)

スポーツ施設

市の負担 約3.3億円

市民一人あたり 2,297円



快適なスポーツの場を提供するため、スポーツ施設予約管理や学校施設開放を実施し、身近にスポーツを楽しめる環境を充実させています。

また、地域スポーツの拠点である、スポーツセンターにおいて各種教室を開催し、スポーツ人口の拡大・充実を図っています。

高齢者生活支援

市の負担 約1.3億円

市民一人あたり 934円



紙おむつ等の支給や食事の配送、歩行補助つえの交付、一般の交通機関を利用することが困難な方の移送サービスの利用助成など、在宅で暮らす高齢者が安心して、健康でイキイキとした毎日を過ごせるよう、様々なサービスを提供しています。

また、令和5年度には「戸田市シニア社会参加推進プラン」を策定しました。

交通対策

市の負担 約2.0億円

市民一人あたり 1,388円



市内の公共交通体系の円滑化を図るため、路線バスのノンストップバス導入に係るバリアフリー化支援や路線バス・タクシーの運行維持を行っています。

また、市内を循環するコミュニティバス(喜沢・川岸・西・南西・美笹の5循環)の運行経費について、一部補助を行い、交通弱者やバスアクセス不便地域を緩和しています。

防犯対策

市の負担 約1.0億円

市民一人あたり 679円



市内2カ所の安全ステーションの運営、防犯パトロールの実施など、地域の安全を守るための取組を行っています。

その他、子どもの安全を守るために通学路を中心に設置している見守り防犯カメラの整備にも使われており、令和5年度末時点では373基が稼働しています。

戸田市とボートレース

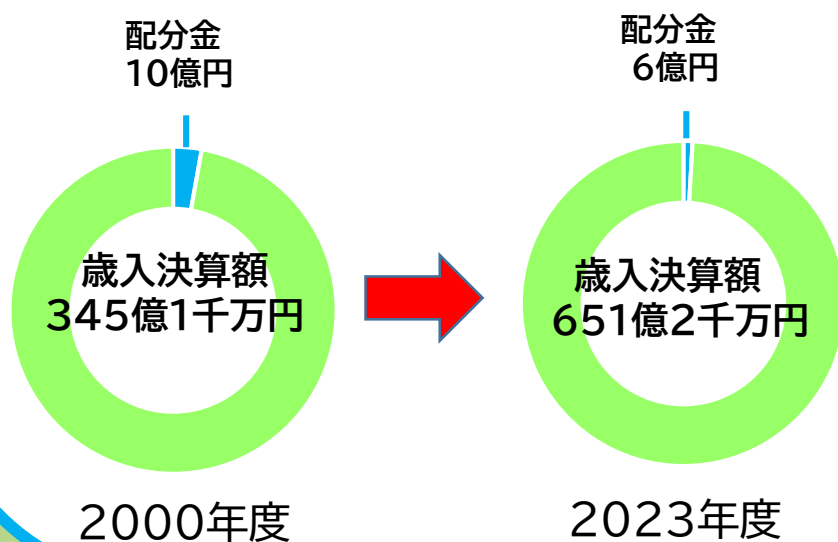


1954年に戸田競艇組合（現在の※戸田ボートレース企業団）が設立されて以来、ボートレースは戸田市の特色の一つとなっています。

ボートレースによる収入（配分金）は、教育文化の発展、体育振興、その他市民の福祉の増進を図るため、幅広い分野に使われています。

「戸田市はボートレースの収入があるから大丈夫」とよく言われてきましたが、かつてと比較すると収益の減少等により配分金の額が減少していること。また、本市の決算額が増加しているため、決算額に占める収入の割合も低下しています。

配分金については、これからも貴重な財源として、市民生活に活用していきます。



配分金が豊かな時代に始めた事業の見直しが必要です。



興味を持ったら、ホームページにアクセスしてね！



戸田市の財政

検索

発行 戸田市役所 企画財政部財政課
住所 〒335-8588 埼玉県戸田市上戸田1-18-1
電話 048-441-1800（内線415・416）